

JICA 田中理事長が就任後初のベトナム訪問



田中理事長とマイ委員長の面談の様子

2023 年 3 月 6 日から 3 月 8 日にかけて、田中明彦 JICA 理事長は今次理事長就任後としては初めてベトナム社会主義共和国を訪れ、マイ共産党中央組織委員長、財政省フォック大臣と会談やチン首相と会談、日越外交関係樹立 50 周年記念ハイレベル経済セミナー登壇、日越大学において特別講義を行いました。

目次

【巻頭】

・ JICA 田中理事長が就任後初のベトナム訪問

1 ・ 「ベトナム株式市場の公正性及び透明性改善に向けた能力向上プロジェクト」のクロージングイベントとしてセミナーを開催しました 6

・ タンパク質フリーの天然ゴムを通じてベトナムのゼロエミッション達成に貢献します

5 ・ 「ホイアン旧市街町並み保存に係る青年海外協力隊フォローアップ協力」に係る第二回有識者派遣を実施 7

マイ共産党中央組織委員長との会談

マイ共産党中央組織委員長との会談では、理事長よりマイ委員長が共産党書記局常務の指名を受けたことにお祝いが述べられ、マイ委員長より謝意が表されました。続いてマイ委員長から、日本とベトナムの50年にわたる外交関係に触れつつ、戦略的幹部研修プロジェクトをはじめとする人材育成へのJICA協力に対し謝辞が述べられました。理事長からは、国際秩序の維持・強化を目的とした「自由で開かれたインド太平洋（FOIP）」の推進の重要性、共産党幹部や地方都市リーダー向けの研修等につき共有し、日越大学新キャンパス建設へのベトナム側による協力につき、期待が示されました。これに対しマイ委員長は、日越国交樹立50周年という節目の年を迎え、時宜にかなった日越関係強化の活動に協力したいと応じました。

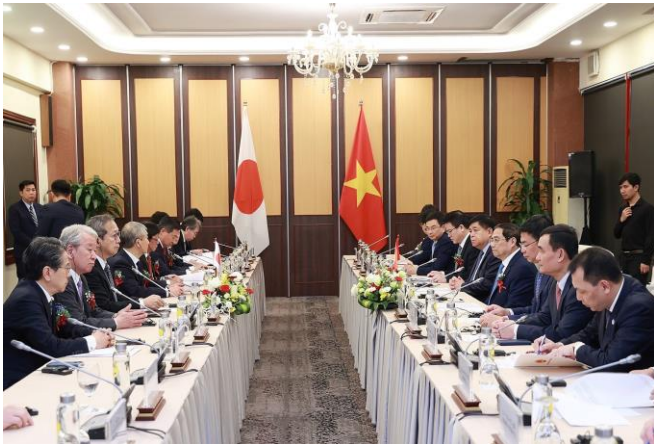
財政省フオック大臣と会談

財政省フオック大臣との会談では、理事長より、東南アジア地域の平和と繁栄に資するベトナムの堅調な経済成長が維持されるべく、今後もJICAが協力を継続する旨表明しました。フオック大臣からは、これまでのJICAによるODAを通じたベトナムへの貢献に謝意が表され、更なる協力強化へ期待が示されました。またODAを呼び水とした民間資金の動員や、人材還流の促進等、官民一体で両国の発展を目指す重要性が双方で確認されました。



面談後に記念撮影を行う田中理事長とフオック大臣

チン首相と会談、日越外交関係樹立50周年記念ハイレベル経済セミナー登壇



チン首相との会談の様子（田中理事長は左から2人目）

2023年3月7日、田中明彦 JICA 理事長はハノイ国際コンベンションセンターにおいてチン首相と会談を行い、その後日越外交関係樹立50周年記念ハイレベル経済セミナーに登壇しました。

山田大使を始めとする日本側関係者と共に行ったチン首相との会談では、田中理事長より冒頭、ODA 再活性化への協力を依頼、チン首相より、ベトナムの社会経済発展に対するこれまでの日本からの ODA 協力に対し、感謝の意が述べられました。

双方とも 2023 年の日越外交関係樹立 50 周年を祝すと共に、更なる二国間関係の発展に資する協力関係の推進につき確認しました。

経済セミナーでは、第 2 部スペシャル・プレゼンテーションにて「ODA を活用した日越協力の発展可能性」をテーマに、ODA 実施機関の立場から見た、ベトナム経済におけるインフラ整備の重要性、日本の ODA による将来のベトナム経済社会開発への貢献につき講演を行い、会場につめかけた参加者からは、万雷の拍手が送られました。



経済セミナーで講演を行う田中理事長

JICA 田中明彦理事長による日越大学での JICA チェア特別講義



田中明彦 JICA 理事長による JICA チェア特別講義

JICA は、開発途上国各国のトップクラスの大学などを対象に、日本の開発経験を学ぶ機会を国外にも広げることを目的とした「日本研究」の講座設立支援を行うプログラム「JICA チェア」を 2020 年から開始しており、これまで 64 カ国の大学や研究機関で実施しました。

ベトナムにおいては、2021 年以降、日本研究に関係のある大学の研究者や学生の日本理解促進を目的とした本邦の研究者による特別講義や、日本研究に係る図書寄贈を実施しています。

3月7日、日越外交関係樹立50周年となる節目の年に、日越大学にて、学部日本学プログラム学生及び教職員生を主たる対象とし、JICA 田中理事長が「The World and Japan: Post-Cold War Era」をテーマに特別講義や修士学生と個別の意見交換も実施しました。

講義では、冷戦後の日本の経済・政治・安全保障及び JICA の取り組みについて、定量的なデータを示しつつ見解を述べ、日本の対ベトナム政府開発援助（ODA）は他国と比べても最大であることに触れました。質疑応答では、人間の安全保障の重要性について触れ、教育が果たしうる役割、とりわけ日越大学のような高等教育機関が果たしうる役割についても協調しました。



田中明彦 JICA 理事長は日越大学の修士課程学生と意見交換



田中明彦 JICA 理事長は特別講義の参加者と記念撮影

修士学生との意見交換では、変化や課題の多い世界情勢においてどのようなマインドセットを大切にしているかという質問に対し、喫緊のニーズに対応することも大切だが、JICA はより長期的な視点で有効な協力を目指すことに大切にしていると回答するなど、JICA 理事長としての立場から自身の知見・経験に基づいて幅広く意見交換を行いました。

タンパク質フリーの天然ゴムを通じてベトナムのゼロエミッション達成に貢献します



シンポジウムの様子

3月6日、ハノイ工科大学にて、「天然ゴムを用いるグローバル炭素循環プロセスの科学技術イノベーションプロジェクト」のキックオフシンポジウムが開催されました。このプロジェクトは JICA と JST（日本科学振興機構）が共同で実施する、地球規模課題と科学技術水準の向上につながる新たな知見や技術の獲得を目指す研究支援プログラム「SATREPS」として採択されたものです。

ハノイ工科大学と長岡技術科学大学の研究者を中心に構成され、2028年までの期間で実施されます。タイヤの低燃費化や廃タイヤ処理時のCO2排出削減が見込まれるタンパク質フリーの天然ゴム製品の大量生産を目指し、2050年までの温室効果ガス排出ゼロを目標とするベトナムへの貢献が期待されます。

プロジェクト紹介ページ：

[天然ゴムを用いるグローバル炭素循環プロセスの科学技術イノベーション | SATREPS 地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム \(jst.go.jp\)](#)



ファン・チュン・ギア氏によるプロジェクトの概要説明



シンポジウム参加者の集合写真



「ベトナム株式市場の公正性及び透明性改善に向けた能力向上プロジェクト」のクロージングイベントとしてセミナーを開催しました



セミナーの様子

約 150 名のベトナムの関係省庁や企業、日系企業などからの参加があり、金融庁長官による日本の証券市場の発展に係る経験・取組を紹介する基調講演や、ベトナム国家証券委員会からのベトナム証券市場の発展のための戦略の概要説明、JICA コンサルタントチームによる技術協力プロジェクトの成果の発表並びにベトナム証券市場の更なる発展に向けた提言などがなされました。

2023 年 3 月 21 日、JICA が技術協力を行ってきた「ベトナム証券市場の公正性及び透明性改善に向けた能力向上プロジェクト」に係るクロージングセミナーが、日本の金融庁長官及びベトナム国家証券委員会副委員長の出席の下、ハノイにて開催されました。



金融庁中島淳一長官によるスピーチ



セミナー参加者たちによる記念撮影

なお、本セミナーは、日越外交関係樹立 50 周年並びに対ベトナム政府開発援助 (ODA) 30 周年の記念イベントとしても開催されました。



「ホイアン旧市街町並み保存に係る青年海外協力隊フォローアップ協力」に係る 第二回有識者派遣を実施

クアンナム省とホイアン市が行っている日本橋修復事業に対し、JICA は「ホイアン旧市街町並み保存に係る青年海外協力隊フォローアップ協力」を通じて有識者を派遣して技術的な支援を行っています。今回は、2022 年 8 月の第一回目有識者派遣に続き、2023 年 3 月 13～16 日に第二回目として、東洋大学理工学部建築学科篠崎正彦准教授・博士、京都府教育庁指導部文化財保護課建造物係村口寿仁副主査、豊城浩行元文化庁文化財鑑査官を派遣しました。



修復事業をしながらも観光できる現状の日本橋の様子



日本橋の修復事業について、助言をする有識者たち

有識者は 2022 年 12 月末の着工式を踏まえ、日本橋修復作業時に必要となる、素屋根の建設段階に伴う技術的助言を行いました。また、ホイアン市人民委員会やホイアン市文化遺跡保存管理センターと協議し、今後の修復事業に関する話し合いが行われました。

引続き日越外交樹立 50 周年という節目の年である 2023 年に修復事業の完了を目指し、協力していきます。

今回の有識者派遣に関するホイアン市文化遺跡保存管理センターのウェブサイトの記事は下記リンクです。

[Đô thị cổ Hội An \(hoianheritage.net\)](https://hoianheritage.net)



ホイアン市人民委員会とホイアン市文化遺跡保存管理センターとの集合写真



ホイアン市タインハー陶器村において陰陽瓦の職人から製法の説明を受ける有識者たち

JICAベトナム事務所では、本報を通じて皆様との情報共有を目指しています。ご意見、ご要望は、vt_oso_rep@jica.go.jpまでお送り下さい。

Website <https://www.jica.go.jp/vietnam/index.html> (日・越・英)

Facebook <https://www.facebook.com/jicavietnam> (越) 発行：JICAベトナム事務所広報班